

同時資料配布先：

経済産業記者会

エネルギー記者会

学研都市記者クラブ

2019年12月3日

二酸化炭素地中貯留技術研究組合

CCS テクニカルワークショップ 2020
「大規模 CO₂ 地中貯留の事業化への取り組み」
開催について

当組合は、大規模発生源から分離回収した二酸化炭素（CO₂）を地下深部に貯留する CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）に関するワークショップを 2020 年 1 月 23 日（木）に開催いたします。

CCS の事業化のためには、技術面に加えて経済性や不具合事象への対応、社会の理解の醸成、民間企業へのインセンティブなど、多角的な取り組みが必要となります。

本ワークショップでは、CCS 分野で世界をリードする米国とノルウェーにおける EOR^{*}や帯水層貯留の事業化の取り組み、CCS のビジネスモデル、さらに緊急時対応や漏出可能性軽減対策についてご講演いただきます。また、「二酸化炭素地中貯留技術研究組合」の研究開発の最新状況についてもご紹介いたします。

※EOR：原油増進回収法（Enhanced Oil Recovery）。原油が採取され生産量が減少した油田において、CO₂を油層に圧入するなどして残存原油を回収する方法。

1. 開催概要

日 程 2020 年 1 月 23 日（木） 10:00～17:15（9:15 受付開始）

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F メインホール

定 員 350 名

参加費 無料

主 催 二酸化炭素地中貯留技術研究組合

組合員：応用地質株式会社、国際石油開発帝石株式会社、石油資源開発株式会社、大成建設株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、公益財団法人地球環境産業技術研究機構

共 催 経済産業省、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

言 語 日本語、英語（同時通訳有り）

開催案内 URL <http://www.rite.or.jp/news/events/2019/12/ccs2020.html>

2. プログラム

モデレーター：東京大学大学院工学系研究科エネルギー・資源フロンティアセンター
教授 佐藤 光三

（敬称略）

時間	項目	演 題 講 演 者 名
(9:15-)		(受付開始)
10:00-10:05	開会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事長 山地 憲治
10:05-10:10	共催者 挨拶	経済産業省 産業技術環境局 地球環境対策室長 川口 征洋

10:10-10:15	共催者 挨拶	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 環境部長 田中 秀明
10:15-10:20	趣旨説明	東京大学大学院 教授 佐藤 光三
10:20-11:40	講演 1	米国 North Dakota 州の CO ₂ 削減に向けての大規模 CCUS 事業化の取り組み John Hamling Assistant Director for Integrated Projects Energy & Environmental Research Center, University of North Dakota (米国) 民間企業による CO ₂ 地中貯留事業推進の事例紹介 Dustin Willett Chief Operating Officer Red Trail Energy North Dakota (米国)
11:40-13:00	昼食休憩 & ポスターセッション	
13:00-13:50	講演 2	CO ₂ 地中貯留プロジェクトの緊急時対応計画と漏出可能性の軽減 Sally Benson Professor Stanford University (米国)
13:50-14:40	講演 3	CO ₂ 地中貯留実証プロジェクトから事業化への取り組み事例紹介 Steven Whittaker Director Energy & Minerals, Illinois State Geological Survey University of Illinois (米国)
14:40-15:10	コーヒーブレイク & ポスターセッション	
15:10-16:05	講演 4	ノルウェー産業 CCS プロジェクト Northern Lights の事例紹介 Philip Ringrose Specialist, Reservoir Geoscience, Equinor ASA Adjunct Professor, NTNU (ノルウェー)
16:05-17:00	講演 5	二酸化炭素地中貯留技術研究組合における安全管理技術開発の取り組み 二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部長 薛 自求
17:00-17:10	総括	東京大学大学院 教授 佐藤 光三
17:10-17:15	閉会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事
(閉会后)		意見交換会 (会費制)

※講演者名、演題等は変更になる場合があります。

3. 参加登録

申込方法

下記のとおり、(1) オンライン登録、または (2) E-mail にて、お申込み下さい。

(1) オンライン参加登録

【開催案内】 <http://www.rite.or.jp/news/events/2019/12/ccs2020.html>

【参加登録】 <http://ccsws2020.net/form/>

(2) E-mail でのお申込み

【宛先】 ccsws@rite.or.jp

【記入事項】

①お名前（漢字）：②お名前（かな）：③会社名（漢字）：④会社名（かな）：⑤部署名：

⑥役職名：⑦お電話番号：⑧E-mail アドレス：⑨意見交換会（参加・不参加）：

⑩今後の関連イベント案内の送付（可・不可）：

※ 当日はお申込み控え（申込み E-mail のプリント）をご持参下さい。

※ 定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

※ 意見交換会へご参加の方は 会費（3,000 円）を当日徴収させていただきます。

※ 取材を希望される報道関係者の方も参加登録をお願いします。やむを得ず当日受付となる場合は、ご本人確認のため名刺をご持参下さい。

※ ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、イベント案内のために利用させていただくことがあります。

参加登録に関するお問い合わせ先：

CCS ワークショップ 2020 事務局

TEL：03-5549-6917 E-mail：ccsws@rite.or.jp

ワークショップの内容に関するお問合せ先：

二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部 技術研究第一グループ 中西、平井

TEL：0774-75-2309 E-mail：ccsws@rite.or.jp

本プレス発表に関するお問合せ先：

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 川口、辰巳

TEL：0774-75-2301 E-mail：pub_rite@rite.or.jp